



自学・敬愛・誠実

三原の嶺より

◆学校教育目標◆

- ・自ら進んで学び
- ・自然や人を愛し
- ・たくましく生きる生徒

令和6年5月29日（令和6年度 第2号）

発行責任者 大島町立第一中学校長

『学ぶ』って楽しい! 『教える』って楽しい!! 『関わる』って楽しい!!!
生徒・教職員・保護者や地域の方々が安心・安全を実感できる学校

「進みつつある教師のみ、人に教える権利あり」

校長 重末 祐介

5月16日（木）から3泊4日（船中1泊）、第3学年による修学旅行が実施されました。生徒たちは事前学習を通して「是非とも見たい!」と興味・関心を高めていた歴史建造物の数々を目の当たりにすることで、その荘厳さに感動したり、普段よりも仲間と過ごす時間が長かったために、より一層、親密さを増したりしている様子が伺えました。また、京都では、乗り慣れていない公共交通機関を利用したために予定外の場所に行ってしまった、といったグループもありました。見知らぬ土地で、親や教師も傍にいない状況は、生徒にとって、かなりの不安を感じたことが想像できます。しかし、親切な方に乗り換え手段を教えてもらったり、予定を調整したりするなどして、最後まで観光を楽しむことができました。失敗を学びに転換していた生徒たちを頼もしく思いました。今回の修学旅行が、生徒たちにとって大きな成長の糧となり、今後の学校生活をより励んでくれることを期待しています。

さて、表題に掲げた言葉は、ドイツの教育学者であるディステルヴェーグ（1790-1866）の格言です。（ドイツ語翻訳の名前なので、出典によってはジェステルリッヒ等、異なる名前で紹介されていることがあります。）ディステルヴェーグは「教師は、自分自身を本当に教育し、陶冶すべく自ら努力している間だけ、他人を本当に教育したり陶冶したりすることができる。」との言葉を残しています。一方、我が国においても、『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）（令和3年1月）の中に、求められる教職員の資質として「学校教育を取り巻く環境の変化を前向きに受け止め、教職生涯を通じて学び続ける」ことが示されています。常に研鑽が求められる教師像については、時代や国境を越えて普遍的なものであることを改めて実感しています。

今年度、本校は大島町教育委員会から「大島町研究推進指定校」の指定を受けて、『協働的な学び』に取り組む生徒の育成」を研究テーマに掲げ、全教職員が研究テーマを踏まえた授業改善に取り組んでいます。先日、第1回目の授業研究を実施しましたが、大島町教育委員会や教育出張所、そして他校からも参加があり、まさに、大島町の学校教育関係者が一丸となって研究を深めることができました。令和7年2月12日（水）に研究成果を発表します。一中の生徒たちの学びの充実に向けて、全教職員で授業改善に向けた研究に邁進していきます。

転出された先生方より

昨年度末に本校を転出された先生方より、メッセージをいただきました。

牧野 英一 校長より

今年も5月に3校合同の京都・奈良への修学旅行がありましたが、最上級生として成長した一中生の姿を見ることができ、また、結団式での生徒代表の言葉も素晴らしく、頼もしさを感じました。第一中学校の校訓である一中魂「自学・敬愛・誠実」を常に心に置きながら、自分を磨き高め、将来の夢、目標に向かって邁進してくれること、そして「全力は美しい」を体現してくれることを願っています。最後になりましたが、地域の皆様、保護者の皆様、6年間大変お世話になりました。

藤本 達 副校長より

大島第一中学校では4年間お世話になりました。大島在任中は多くの方から温かい励ましの言葉やご支援をいただきました。また、離任するにあたり、多くの方から感謝や応援の言葉、プレゼント等をいただき、この場をお借りしまして心より感謝申し上げます。私は4月に小平市立上水中学校に異動となり、忙しい中にも充実した日々を過ごしております。大島在任中に生まれ、3年間大島で育った長男は「いつになったら大島に帰るの」と今でも言ってきます。大島で過ごした4年間は私の家族にとってかけがえない良い思い出となりました。大島の方々の益々のご活躍とご健勝を遠く小平より祈念いたしております。4年間、ありがとうございました。

打越 彩女 先生 より

まずはじめに、台風のような気候の中、大型船のお見送りに来てくださった生徒の皆さん、先生方、本当にありがとうございました。『大島よ、いつまでも』の歌声、「いつでも帰って来てね」の言葉に最後の最後まで勇気をもらいました。今も海を見るたびに大島を思い出します。大島での暮らしは多くの人との繋がり、人生に彩りをくれました。最近自己紹介をする機会が多いのですが「前任校が大島でした！」と言うとそれだけで話が盛り上がります。こちらにも大島が好きな人、大島に行ってみたい人、大島に住んでみたい人がたくさんいます。いただいた全てのご縁を大切にしていきたいです。慌ただし春ですが、どうかお身体に気を付けてお過ごしください。

谷戸 エレナ 先生 より

皆さんお元気ですか？二中に異動してから、約3週間が経ちました。家から学校へ向かうとき、支庁の前の中へ向かう上り坂を何度も曲がりそうになり、「遠いなあ」と思いながら二中へ向かっています。そんな道中に一中生を見かけると「元気にやってるかな」「ちゃんとやっているかな」と少し心配な気持ちにもなりますが、きっと皆さんは立派な一中生として頑張っているのだろうと思い、私も頑張ろうと思えます。町行事等で皆さんに会えること、戦えることを楽しみにしています！

お互い頑張りましょう！！

福士 咲希 先生より

一中の皆さん、お元気ですか？私は八王子市立横山中学校の1年生の担任として4月がスタートしました。慌ただしい日々ですが、早速皆さんにも伝えたいようなご縁に恵まれています。まず、事務職員さんが大島一中出身で初日から事務室で一緒に一中の校歌を歌いました。また、職員室で隣の席の先生は3年前まで三中に勤務していた方で心強いです。他にも、一中卒業生の保護者の高校時代の担任の先生がいたり、以前大島で暮らしていた保護者の方と〇〇くん知ってるー！と盛り上がったりしています。大島を離れてもみんな心には大島があります。そして、どなたも大島の話をするときは笑顔です。もちろん私もその一人です。生徒の皆さん、保護者の皆様、先生方、3年間大変お世話になりました。皆様のご健康と益々のご活躍を祈っています。ありがとうございました。

古田 裕一 先生より

第一中学校の皆さん、こんにちは。一中では3年間お世話になりました。雄大な三原山に透き通った海、たくさんの動植物に囲まれた自然豊かな環境の中で皆さんと一緒に過ごすことができた大島での生活はとても貴重な日々であったことを、異動して改めて感じています。一中生のどんな行事にも全力で取り組む「一中魂」は本当に美しいと思います。これからもそんな皆さんの活躍を応援しています。最後になりましたが生徒の皆さん、保護者・地域の皆様、そして先生方、本当にありがとうございました。

関口 たまき 先生より

一中の皆さんお元気ですか。大島を離れて2ヶ月が経ちますが、梅雨の報道を見ては「今日は廊下が湿気で滑りそうだな」、風が強い日には「今日は船は出るかな」、夏の予報を見ては「海に入りたいな」...大島での感覚がまだ残っていて、ここは大島ではないと気付き寂しくなります。大島での2年間は夢だったのではと思うほどあっという間でした。季節の移ろいを肌で感じ、全力で過ごした時間も時が経てばあっという間だと感じてしまうものですね。私は教員を辞めて海外移住をすることになりました。まだしばらくは東京で手続きの準備をしています。機会があれば大島にまた行きますので一回り大きくなった姿をぜひ見せてください。私も皆さんに日本を飛び出してチャレンジする姿を見せられるように頑張ります。皆さんがぐんぐん成長することを遠くから応援しています。体に気を付けて過ごしてくださいね。また会いましょう！

南澤 朝子 先生より

一中のみなさん、お元気ですか？大島から離れてあっという間に2ヶ月が経とうとしています。修学旅行の帰りに、わずかですが大好きな3年生に久しぶりに会うことができて嬉しかったです。異動先の学校は600人以上の生徒がいて、目まぐるしく時が流れていく日々です。ふとした時に、海に沈む夕焼けと満天の星空が懐かしくなる時があります。大島は自然に恵まれた素晴らしい環境だったのだと、離れてみて初めて実感しています。また大島の地を踏むまで、仕事も家庭もどちらも私らしく楽しんで、いつか笑顔でみなさんに会える日を楽しみにしています。

3年生 修学旅行（京都・奈良）

【スローガン】 習楽旅興 ～大島では作れない最高の思い出を～

5月16日（木）から19日（日）の4日間で修学旅行を実施しました。1年生の南部校外学習、2年生の東京移動教室での経験を生かして実施した修学旅行は、実り多い行事になりました。今回の修学旅行での経験は、残り約10か月となった中学校生活につながってくると思います。以下に1日目京都クラス行動、2日目京都班別行動、3日目奈良クラス・班別行動について様子をお伝えします。

< 1日目 > 京都上陸！

例年熱海経由だった経路が、今年から竹芝経由となり、長時間の移動となりました。船1時間45分、新幹線2時間の長旅でしたが、新幹線内ではカードゲームなどをしながら楽しみ、移動疲れを感じさせず元気いっぱい3年生でした。

① 祇園散策

16時過ぎに京都駅に到着し、地下鉄と徒歩で宿泊先の和順会館に向かいました。京都に着いたばかりの生徒たちの感想は「京都っぽくない」でした。思い描いていた古都のイメージよりも、だいぶ都会だったようで驚いていました。しかし、三条京阪駅で下車し、祇園の町に降りると、少しずつ和風の町並みを感じられるようになりました。諸芸上達で舞妓さん御用達の辰巳大明神に着くと、橋や小川の景色に感嘆の声が漏れました。



② 坐禅体験（建仁寺）

1日目の夜に座禅体験を行いました。建仁寺は臨済宗建仁寺派の大本山で、歴史の教科書に掲載されている風神雷神図屏風で有名です。座禅は、和尚さんの持つ警策で背中を叩かれることで、自分の中の奥深くにいる「本当の自分」を見つける行為だそうです。体験時間は短かったですが、多くの生徒が「本当の自分」を見つける経験ができました。



< 2日目 > 京都班別行動

① 班別行動

事前に班で立てた計画を基に、京都市内を一日かけて回りました。逆方向のバスに乗ったり、特急に乗って目的駅を乗り過ごしたりとハプニングもありましたが、困ったときには自分たちで計画を立て直し、報告をして次の行動に移ることができ、頼もしさが感じられました。





② 清水焼絵付け体験

2日目の夜には事前に下書きをしていた清水焼の絵付け体験を行いました。5色の絵の具を使い、それぞれが思い思いの絵を湯飲み・マグカップに描いていきました。完成した清水焼が届くのが楽しみです。

< 3日目 > 奈良クラス・班別行動

① 平等院

藤原頼道が建立した平等院は、当時は貴族の別荘として使用されており、その跡が今でも感じられます。内部にある鳳凰堂は、極楽浄土を再現した造りで、当時は有力貴族しか入ることが許されませんでした。入場券は当日購入をする必要がありましたが、運良く入ることができ、歴史的な内部の様子を見ることができました。



② 薬師寺

薬師寺では最初に和尚さんによる法話を聞きました。自分の祖先を25代辿ると、そこには約3000万人の祖先がいるそうです。その一人でも欠けたら今の自分はいません。だからこそ、祖先・家族・自分を大切にするというお話を受けました。また、顔が下を向くと「面倒」、顔が上を向くと光に照らされ「面白い」となり、「今」「その場」を楽しむのは自分次第というお話に感銘を受けました。その後は、法話で学んだ知識（薬師如来坐像等）を踏まえて見学しました。



③ 奈良公園

東大寺大仏殿を全ての班で見学し、その後、春日大社・興福寺・二月堂などを班別に見学しました。どこに行っても鹿が多く、バスガイドさんのアドバイスに従い、手をパーにしたりグーにしたりして鹿と触れ合っていました。3日間、天候に恵まれて充実した活動を行うことができました。

第1学年セーフティ教室「ネット被害防止」

第1学年では、東京都行政書士会の植松和宏さんをお招きし、「身近な危険を回避しよう ～インターネット社会の危険～」という主題で、ネットの使用にあたっての危険性についての講話をいただきました。また植松さんの他にも4名の行政書士の方々にも来ていただきました。行政書士とはどんな仕事という話を経験談からしていただき、楽しく学びがスタートしました。インターネットを題材にした内容、SNS、フリーWi-Fiの危険性などについて、様々な視点からの使用上のルールや注意点をお話していただきました。また、生徒の活動もあり、グループでの意見交換やグループワークを通して、SNSやインターネットでのトラブルを未然に防ぐためにはどうすればいいかを真剣に考えていました。



第2学年セーフティ教室「救命救急講習」

第2学年のセーフティ教室では、AEDと人体模型を使った救急救命講習を行いました。大島消防本部から3名の講師をお招きし、貴重な体験をすることができました。最初は教員と消防士でデモンストレーションを行い、その後、2グループに分かれてAEDや心臓マッサージ、人工呼吸の練習を行いました。全員が心臓マッサージの練習を行い、グループごとに要救護者発見からのシミュレーション練習や、119番への電話の仕方などを学びました。

要救護者の発見から救急車が到着するまでの10分以上を想定して心臓マッサージを行ったところ、「普段より時間が長く感じた」という生徒が多かったようです。振り返りでは「本当の救命の現場では訓練のときよりも焦りや緊張で思い通りの行動ができないかもしれない。それでも学んだことをいかして最善の行動をとれるようになりたい」など、それぞれ感じたことをまとめました。



第3学年セーフティ教室「薬物乱用防止」

第3学年では、ライオンズクラブ、大島警察防犯係の方々をお招きし、薬物乱用防止教室を行いました。DVD視聴、薬物の危険性や入手ルートについての講話など、生徒にとって貴重な学習の時間となりました。薬物のサンプルも見ていただき、生徒からは「自然が多い大島には生えているのか？」や「薬物の種類で罪が変わるのはなぜか？」などの質問がありました。防犯係の方から丁寧に答えていただき、なかなか知ることのできない内部のお話に感心する場面もありました。また、海外で合法であっても、日本に戻って来る際に使用が分かると罪に問われることもあるので、海外旅行に行った場合には十分気を付ける必要があることも教えていただきました。今回の体験を生かして、生徒たちには今後も薬物を拒否するなど、安全を心がけた生活を送ってほしいと思います。



くろしお学級のコーナー

職業の授業では先生方から依頼を受け、学校内の様々な仕事をしています。「ありがとう」と声を掛けられてさらに意欲高まり、次の仕事も頑張ろうという気持ちが育っています。



くろしお遠足は大島公園動物園へ行きました。タブレットで動物の写真を撮りました。ロバをなでたり、鳥の鳴き声を聴いたりしながら歩きました。

収穫した材料でお好み焼とヨモギ団子をつくりました。



生徒総会

4月30日(火)に「生徒総会」が開かれました。生徒総会は、各委員会の活動計画を提案し、全校生徒の承認を得る場です。今年は「生徒会レクでは何をするのか(生徒会への要望)」「借りた図書の返却期限が分かるようにしてほしい(図書委員への要望)」「体力キャンペーンではどのような効果があったのか(体育委員会への質問)」「給食準備補助の具体的な行動は何か(生活委員会への質問)」「特別放送はどんなことをするのか(放送委員会への質問)」などの意見が出ました。それぞれの意見から「一中をさらに良くしよう」という思いが感じられました。また、意見に対して委員長も誠実に答えました。今回挙げられた議題を踏まえて、歴代の先輩から引き継いだ一中魂を胸に更に良い一中へとなるように活動していきます。



～各クラスの目標～



6月行事予定

3日(月) 衣替え
4日(火) 1年 校外学習
3年全国学力調査(数学)
6日(木) 2年 防災教育
7日(金) 激励会
8日(土) 夏季選手権大会
13日(木) 3年 高校訪問(海洋国際)⑤⑥
21日(金) 引き渡し訓練
心理士来校 3日(月)

24日(月) 期末考査
～26日(水)
26日(水) 専門委員会⑥
27日(木) 1学期授業アンケート
生徒協議会
28日(金) テスト返却
合唱曲決め⑥
SC出勤日 7日(金) 14日(金)
20日(木) 28日(金)